

概要



氏名 今藤 珠美 (いまふじ たまみ)
(本名) 笹本 喜代美 (ささもと きよみ)
職業 邦楽家
住所 熊本市萩原町3-3
電話番号 096-379-0130
主な活動地 熊本県内・九州一円・東京都

(地域文化活動部門)

今藤 珠美

これまでの活動歴

昭和四十三年	三世家元今藤長十郎より芸名許し
昭和四十九年	乙工大邦樂才一子・ヨシノ・合格。
昭和五十四年	単独にサイタルを熊本にて開催
昭和五十五年	九州長唄同人「べるひ圓」を結成、九州各地での演奏会を開催
昭和五十八年	大和楽入門。大和楽家元と共に東京中心の演劇場
平成四年	熊本市入りへり基金認定者となり、翌年、研修成果の「水面模様」の作曲発表(熊本県立
平成七年	全国邦樂コンクール実行委員として活動を開始。全国邦樂コンクール記念鑑賞演奏会に出演
平成九年	始。全国邦樂コンクール記念鑑賞演奏会に踊り会場等で流れ親しまれた。
平成十一年	熊本県邦樂協会三十二周年記念曲「舞踊小曲集」作曲。
平成八年	伝統芸能集団「みすず」を結成 スクールコンサートを開始。
第三十一回熊本県文化懇話会新人賞受賞	「井へじの唄」「舞踊小曲集」作曲、この二曲へ力せアーティスト発表され六千本記念券。
平成九年五月	「井へじの唄」「舞踊小曲集」作曲、この二曲へ力せアーティスト発表され六千本記念券。

十四歳で、三世家元今藤長十郎より芸名の許しを得て以来、長は多岐にわたる。平成七年、熊本県邦樂協会設立三十周年に際し、記念曲の制作を委嘱され、「組曲・くまもとの唄」を作曲し、同協会記念鑑賞会において演奏発表を行った。この曲がNHKFMにより全国に紹介されるや中央邦楽界でも絶賛を浴び、識者から注目を集め平成九年五月に作曲した「くまもとの唄」と「舞踊小曲集」は、新しい郷土の愛唱歌としてまたたく間に県民に広がり、各地の盆踊り会場等で流され親しまれた。また、熊本の邦樂の振興や普及にも積極的に努め、門弟の育成、スクールコンサートの開催、実行委員として全国邦樂コンクールの開催等に尽力している。

これまで、熊本の邦樂の振興や普及にも積極的に努め、門弟の育成、スクールコンサートの開催、実行委員として全国邦樂コンクールの開催等に尽力している。

これからの一層の活躍が期待される。